

和合

No.169
2026. 3. 1

題字：三浦修次



主な掲載記事

- ・和合の里がんばり屋さん！……2
- ・はやぐおつきぐなれの～！……3
- ・人生100年時代……3
- ・四小通信……4
- ・わたしが描く和合の里……5
- ・わたしから見た和合の里……5
- ・よつぱっこ通信……6
- ・くらしの安全情報(環境防災課)……7
- ・来てくいでありがどの、また来てくれの～！ ～令和7年度事業参加者の声～……8・9
- ・和合の里掲示板……10



受賞おめでとうございます！

■令和7年度 庄内町総合表彰式

1月7日(水)に響ホールで行われました。それぞれの分野で功績のあった方へ表彰状、感謝状が贈られました。 ※敬称略

【表彰状】

齋藤 真希 (南野) スポーツ振興

【感謝状】

日下部文博 (前田野目) 統計調査員
佐藤 芳一 (福島) 統計調査員

■令和7年度 庄内町総合表彰式

1月11日(日)に響ホールで行われました。スポーツの分野で功績のあった方々を紹介します。 ※敬称略

【栄光賞】

陸上

佐藤 旭 (南野) 鶴岡工業高等専門学校2年

卓球

加藤 光咲 (主殿新田) 桜の聖母学院高等学校3年 石川 武利 (主殿新田) 庄内町余目卓球協会
門脇 春美 (前田野目) 庄内町余目卓球協会 富樫 哲弥 (前田野目) 庄内町余目卓球協会
大久保 蓮 (本小野方) 余目中学校1年 乙坂 海颯 (小出新田) 余目中学校1年

剣道

鈴木真紀子 (西袋) 余目剣友会 押切 徠希 (廻館) 余目武道館 (余目中学校3年)

バスケットボール

佐藤 優歩 (南野) 山形ワイヴァンズU15女子 (余目中学校2年)

空手道

渡會 大翔 (吉方) 酒田南高等学校2年

ソフトボール

門脇 南 (連枝) 鶴岡東高等学校3年

テニス

乙坂 柚稀 (小出新田) 庄内町テニス協会 (鶴岡工業高等学校3年)

グラウンド・ゴルフ

本間 俊男 (西袋) 庄内町余目グラウンド・ゴルフ協会

体操

上林 華怜 (大真木) 立川体操スポーツ少年団 (余目第四小学校4年)

サッカー

石川 琥聖 (主殿新田) モンテディオ山形ジュニア庄内 (余目第四小学校6年)

【奨励賞】

陸上

佐藤 利音 (廻館) 余目中学校2年

バレーボール (余目一小あさあけスポーツ少年団)

上林 咲絢 (大真木) 余目第四小学校4年

野球

樋渡 颯士 (堤新田) 余目中学校2年

齋藤 豪 (南興屋) 余目中学校1年

剣道

押切 徠希 (廻館) 余目中学校3年 加藤 陽翔 (古関) 余目武道館 (余目中学校1年)

バスケットボール (余目女子ミニバスケットボールスポーツ少年団)

五十嵐光歩 (南野新田) 余目第四小学校5年 工藤 莉緒 (古関) 余目第四小学校5年

ソフトテニス

齋藤 大馳 (沢新田) 鶴岡工業高等専門学校3年
小林 優月 (南野) 余目中学校2年 佐藤 聖菜 (前田野目) 余目中学校2年

パパとママにインタビュー

はやぐおっきぐなれの～！



この はる
今野 陽ちゃん

(前田野日)

令和6年2月15日生まれ

パパ：^{あきら}朗 ママ：^{あゆ}鮎

❁1 名前の由来は？

周りの人の心を明るく暖かくするような、笑顔があふれる優しく愛される人になってほしいという願いを込めて名付けました。

❁2 今一番の興味やハマってることは？

歌を歌うことが大好きで、覚えた童謡や手遊び歌を繰り返し歌って楽しんでいます。

❁3 最近記憶に残ったエピソードは？

野菜のおもちゃのトウモロコシをコーンに、ジャガイモをアイスに見立ててつなげ、「アイス！」と言って遊んでいました。陽なりの発想力を感じ、思わず笑ってしまいました。

❁4 パパママの失敗談（子育てあるある）

クレヨンでお絵描きをしていたはずが、目を離した隙に畳がキャンバスに。下敷きを敷いているから大丈夫と油断していました。

❁5 パパママからのメッセージ

パパとママのところに生まれてきてくれてありがとう。これからも家族みんな楽しく、笑顔いっぱい過ごしていこうね。



人生100年時代

あなたの「子育て経験」を活かして「おたすけ会員」になりませんか？

子育て応援課 子育て支援センター
藤井 真紀子



「子どもの笑顔を見ていると、元気がもらえるな。」
「子育て中は、大変だったから、今度は誰かの役に立てたいな。」そんな思いを感じている方を募集しています。

短時間の預かりや保育施設への送迎など、あなたのできる範囲で構いません。子どもが好きな方、子育て支援に興味がある方、ぜひ、「子育ておたすけ事業」の「おたすけ会員」になりませんか。

「子育ておたすけ事業」は、会員登録制の有償ボランティアです。

おたすけ会員になれるのは…

- 庄内町在住の方
- 子どもを預かることができる方
- 心身ともに健康な方なら資格や経験は問いません。

活動報酬は…

- *おねがい会員さんから支払われます。
- 平日7:00～19:00 1時間500円
- 平日上記以外の時間 1時間600円
- 土曜、日曜、祝祭日 1時間600円

*安心安全に活動ができるよう子育ておたすけ会員研修を受講していただきます。

■問合せ 庄内町子育て支援センターまで
TEL 0234-42-2268





えがお 輝く 四小っ子

四小通信



【校訓】三愛精神「人を愛し、ものを愛し、学問（真理）を愛する」

進級・進学に向けて着実に一步一步

今年の冬は、比較的に気温が高く、暖冬傾向ですが、四小の子どもたちは、雪が積もれば雪遊びをしたり、体育館でなわとびをしたりして元気に遊んでいる子が多いです。

1/7 3学期始業式

年末年始休業開けに始業式を行いました。全校児童を代表して、5年生の荒木結梨華さんが発表しました。校内放送で発表しました。



1/7 新年試筆

1, 2年生は硬筆（鉛筆）で、3年生以上は毛筆で新年試筆（書き初め）をしました。保護者の方々に、授業参観の時に作品を見ていただきました。



1, 2年生 おもちゃランド

12月16日、2年生が1年生を「おもちゃランド」に招待しました。「空気ロケット」「パタパタカー」「ピストル射的」「パッチンジャンプ」のお店を開いて、1年生はたっぷり楽しみました。2年生のお兄さん・お姉さんが頼もしく、ほほえましい交流でした。



余目第四小学校6年生

わたしが描く和合の里



き れいな田んぼや畑、おいしい空気など、和合の里は自然が豊かな場所です。ぼくは、これからもずっと自然が美しい場所であってほしいと思います。美しい和合の里であるために、自然に優しい場所であるように協力したいです。



わ たしは、笑顔があふれる「和合の里」を作りたいです。そのためには、自分からあいさつをしたり、困っている人に声をかけたりして、自分ができることを考えて行動することが大切だと思いました。また、わたし自身も笑顔でいられるようにしたいです。

わたしから見た和合の里



庄内町立余目第四小学校
教諭 小笠原 奈大

ゴルフと一緒にさせていただけました。大変丁寧に教えてくださり、子どもたちからも「もつとやりたかった。」という声があふれました。また子どもたちに教えてくださっている様子から、子どもたちを大切に思っている気持ち伝わりとても感動しました。子どもたちを自然とほめつけていく様子から、私も子どもたちとどのように関わっていきたいと強く思いました。いつもお忙しい中、わごうの広場の運営や見守りをありがとうございます。和合の里を子どもたちもかけがえのない存在にとらえていると思います。これからもよろしくお願いたします。

私 から見た和合の里は、子どもたちにとってなくてはならない大切なものであると感じました。普段の生活でも、「今日のわごうの広場楽しみ」「先生早く行こう」など多くの楽しみにする声であふれています。授業の中で、総合の時間に地域の方との交流として、グラウンド

かけがえのない和合

ランドセル贈呈式



2月2日(月)、余目第四小学校では春から小学生になる子ども達にランドセルが贈呈されました。子ども達は富樫透町長からランドセルを受け取ると、「ありがとうございます。」と元気にお礼を言いました。



よつぱっこ通信



みんなでクッキング！おでんパーティー♡

年長児が畑で育てた大根が収穫の時を迎えました。相談の結果、みんなでおでんを作ることになりました。

ボランティアのお家の方に力を借りながら調理しました♪年長児は大根やこんにゃくを、年中児はちくわやはんぺんを切りました！^^



ほかほか〜♡

美味し〜い♡

黙々と食べながら美味しさを噛みしめている子も！



伝承遊びに挑戦！ 楽しんでいます♡

「6」出た！



すごろく

友達と一緒に双六やカルタ等の伝承遊びを楽しんでいる子ども達。数や文字に触れながら繰り返し挑戦しています！

「あ」はどこだろう？



だるま落とし



こま回し



かるた

くらしの安全情報

ごみの分別は町を守る第一歩

— 安全で持続可能な地域のために —

環境防災課
環境衛生係
課長補佐兼係長
秋庭 孝司



町が抱えるごみ処理の課題

私たちの暮らしに欠かせない「ごみ処理」は、町の安全と環境を守るための大切な基盤です。

町では、人口減少の影響もあり、町全体のごみ排出量は年々減少しています。しかしその一方で、一人一日当たりの家庭系ごみ排出量（R6：約980g）は県内でも上位に位置しており、高い水準にあります。つまり、町全体のごみは減っていても、一人ひとりが出しているごみの量は多いという状況です。このことは、私たちの暮らしの中に「まだ減らせるごみ」が潜んでいることを示しています。未来の世代に健全な環境を引き継ぐためにも、町民の皆さん一人ひとりの協力が欠かせません。



分別は“面倒な作業”ではなく、町を守る行動

ごみ分別は「面倒」「よく分からない」という声を耳にしますが、分別には大きな意味があります。資源ごみをきちんと分けることで、再び原材料として活用でき、焼却する量を減らすことができます。また、処理費用の抑制にも効果があり、結果として町の財政を守ることにもつながります。分別は、町の環境と暮らしを守るための「小さな行動でできる大きな貢献」です。



特に注意が必要な“小型充電式電池”

特に注意していただきたいのが、小型充電式電池（リチウムイオン電池など）です。スマートフォン、モバイルバッテリー、電子タバコ、ワイヤレスイヤホンなど、身近な製品に多く使われていますが、これらが可燃ごみに混ざると、収集車や処理施設で発火する危険があります。全国的に火災事故が増えており、私たちの町でも決して無関係ではありません。町では、JBRC会員企業の小型充電式電池を環境衛生係窓口で回収しています。その他のものは酒田地区広域行政組合リサイクルセンターにお持ち込みいただくなど適切な排出にご協力をお願いします。



会員企業検索

迷ったときは「環境便利帳」を活用

ごみの分別については、判断が難しい品目もあるかと思います。迷ったときは町の「環境便利帳」やホームページをぜひご活用ください。



町公式HP

町民・事業者・行政が協力してつくる、未来の環境

ごみの問題は、行政だけでは解決できません。町民の皆様、事業者の皆様、そして行政がそれぞれの役割を果たし、協力しながら取り組むことが大切です。小さな行動の積み重ねが、未来の世代に健全な環境を引き継ぐ力になります。これからも、持続可能で環境的に健全な地域社会を一緒につくっていきましょう。



来てくいでありがどの、また来てくれの～!

～令和7年度事業参加者の声～

■ 放課後子ども教室「わごうの広場」

子ども達とスタッフの活動の様子を撮影した写真と6年生からの感想を紹介します。

・遊びや勉強など、わごうじゃないとできないことをたくさんできたことが良かったです。中学生になったらボランティアがあるので、わごうの先生方の手伝いなどをがんばりたいです。6年間ありがとうございました。楽しかったです。
志田 悠花さん(南 野)

・他の学年とふれあいながら遊べたことが一番楽しかったです。卒業したら、夏祭りなどボランティアとして参加してみたいと思いました。6年間私たちを支えていただきありがとうございました。
大瀧 芽依さん(南 野)

・勉強したり、遊んだり、何かを作ったり、多くの事を学び、見つけ、楽しみました。その時は、必ず誰かがいました。友達やお世話になった先生方との思い出を大切にしていきたいです。
荒木 桃華さん(南 野)

・とにかく楽しくて、わごうの広場の方たちは笑顔でやさしく接してくれました。このまま次の学年も笑顔で過ごしてください。ぼくたちを楽しませてくれてありがとうございました。
上林 陽斗さん(大真木)

・はじめは同級生としか遊ばなかったけれど、他の学年とも遊ぶようになって友達が増えました。わごうがない時は宿題をする気になれなかったけど、わごうがある時は宿題を終わらせて家で楽になりました。
太田 実子さん(廻 館)



受付



工作



道路横断



水遊び、スイカ割り

■ 「便利屋わごう」

昨年11月21日(金)に行われたスタッフ研修、ランチミーティングの時の感想を紹介します。

長南 常子さん(連 枝) これからもよろしくお願ひします。

佐藤 一さん(西 袋) まだ動けるうちはやっていきたいなあと考えています。

門脇 まなみさん(前田野目) 断る時もいっぱいあって心苦しいときもありますが協力できる範囲でやっていきたいと思っています。

渡部 るみさん(吉 方) 運転が苦手なので、見守りをさせていただいております。



水尾 良孝さん(南 野) 支援できる機会が少なく心苦しく思っています。できる範囲でやっていきたいと考えています。

秋庭 道雄さん(南野新田) 応援できる範囲でやっていきたいと思っています。

檜山 喜美一さん(京 島) 根が話し好きなもので利用者さんと話し合いながらやっています。利用者さんの元気に負けず、頑張っています。

菅原 恭子さん(京 島) 高齢になってきましたが、スタッフの一員として頑張っています。

渡部 菜穂子さん(吉 方) もう少しやれるところまでやっていきたいなあと考えています。協力させて下さい。

■ 和合歴史民俗塾 大谷 明子さん(茶屋町)

楽しみに入会したにもかかわらず、都合で欠席が多かったことを悔やんでおります。第1回目の「總光寺」では、きのこ杉の間をぬって開山640年の歴史を感じながら本堂へ。「室中大欄間」の美しい彫刻は、ひときわ格調高く圧巻で見応えがありました。そのあと目にした「蓬萊園」庭園は江戸後期の作とあり、静けさの中に悟りの境地に至りました。案内板の「匂い桜」が気に入り、時期を見てうかがいたいと考えています。

第4回目の「清河八郎の妻、お蓮の生涯」では、清河八郎を知れば知る程お蓮さんの事を知りたくて楽しみに受講しました。苦界の日々にも諦めず希望を持ち続けた清河との宿命の出会いに感動しました。幸せな時間は短かったにもかかわらず貫いた愛に、強さと優しさを兼ね備えた女性でした。毎回勉強させていただきありがとうございました。



■ 和合大学院「悠遊塾」 秋庭 道雄さん(南野新田)

令和4年11月に民生委員・児童委員を退任しました。これを機に以前より興味があった和合大学院「悠遊塾」へ参加を決め申し込みました。最初は認知症予防になればと思っていましたが、フレイル予防の運動を通して健康につながればと頑張っています。入塾してからは皆勤を目指して参加し続けたおかげで、

今年に入塾3年目にして皆勤賞を頂戴しました。今後も継続して参加していきたいと思っています。いつも企画して下さるスタッフの皆様には感謝申し上げます。今後も魅力ある講座等を期待しています。



■ わごうの里あるき健康ウォーキング2025

参加した皆さまからいただいたアンケートのコメントを紹介します。

- ・体もかるくなり、体調も良いので、又参加したいです。
- ・最初は、スタンプの場所が良くわからず不安でしたが、歩いてるうちに又歩こうという気持ちになって、最後まで参加しようと思いました。お世話になったスタッフの皆様も笑顔で向かってくれ、とても楽しかった。お世話になりありがとうございました。
- ・楽しく会話ができて知人がふえた。
- ・日頃の運動不足が少しでも解消してよかった。



和合の里 掲示板

■和合大学院「悠遊塾」塾生募集

テーマは「楽しく学んで、健康元気！」。
65歳以上の方の和合の里のみなさんを対象に講座を開催しています。
健康に役立つ学習や体操、社会見学などを実施します。

- ・参加費：年間受講料500円
(社会見学参加時は入館料、昼食代を各自でご用意ください。)
- ・開催期間：令和8年5月～12月（全8回を予定）
- ・活動日：主に第3水曜日
(変更については都度お知らせします。)



■放課後子ども教室「わごうの広場」スタッフ募集!



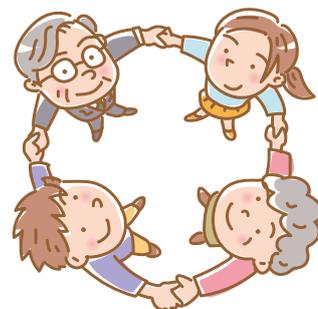
- ・内容：子ども達の遊び、学習の見守り
(経験、資格は問いません。)
- ・活動場所：余目第四まちづくりセンター「和合館」、
余目第四小学校
- ・活動日：原則第2、第4水曜日
(申込み時に詳しい日程表をお渡しします。)
- ・その他：少しばかり謝金をお支払いします。
- ・時間割の例

スタッフ 受付	児童受付 自由遊び	自主学習	終わりの会	後片付け	
14:45	15:00	16:30	17:00	17:05	17:30

■「便利屋わごう」スタッフ募集

和合の里の支援を必要としている高齢者の方々をともに支援する
スタッフを募集しています。

- ・内容：移動支援、買い物代行、家事支援、利用者の話し相手など。
- ・その他：移動支援は自動車の運転を依頼することがございます。
少しばかり実費弁償をお支払いします。



☆和合大学院「悠遊塾」、放課後子ども教室「わごうの広場」、「便利屋わごう」への応募は
余目第四まちづくりセンター「和合館」まで。(☎0234-44-2162)

